

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報・IR室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

TEL 075-312-1214 FAX 075-312-0493 <http://www.gs-yuasa.com/jp>2015年12月17日  
株式会社 GSユアサ

**GSユアサの宇宙用リチウムイオン電池、採用数 110 機以上に到達  
～ 軌道投入総容量は世界トップクラスへ ～**

株式会社 GSユアサ(社長:村尾 修、本社:京都市南区。)の子会社である、株式会社 ジーエス・ユアサテクノロジー(社長:関口 昌秀、本社:京都府福知山市。以下、GYT)が製造する宇宙用リチウムイオン電池は、人工衛星や宇宙ステーション補給機などの宇宙機への採用数が 110 機を超えました。2015 年度末には軌道へ投入された総容量は世界トップクラス※である 2.3MWh となります。さらに、総容量は 2017 年末までにほぼ倍増することが見込まれています。

GSユアサグループは、1980 年代後半からリチウムイオン電池の開発を開始し、宇宙用リチウムイオン電池の製造は 1998 年からおこなっています。数多くの宇宙プロジェクトを通して得た知識と、研究開発の結果に基づいて 2011 年に発売した第 3 世代のリチウムイオン電池は、ベースとなるケミストリおよび構造を第 2 世代から変化させることなく大幅な性能向上を実現しました。さらに業界をリードする採用実績が認められ、有人対応ミッションへの採用が決まっています。

GYT は 10 年以上の経験と累計数百年分の寿命評価データをもとに、様々なケースにおいて、正確に性能・寿命を予測できる宇宙用リチウムイオン電池の寿命モデルを開発・検証してきました。その予測結果をもとにして、私たちはお客様とともに各ミッションの独自の要求を満足する最適な電池容量およびバッテリー構成の検討を行っています。

GSユアサグループは、業界トップクラスを誇る宇宙用リチウムイオン電池の打ち上げ実績をさらに積み重ねて、これからもお客様に安心と成功をお届けします。

※当社推定

**【GYT の宇宙用リチウムイオン電池の特徴】**

- ・高エネルギー密度
- ・低く安定した内部抵抗
- ・優れた寿命性能
- ・宇宙用に認定
- ・42Ah から 200Ah までの幅広いラインアップ

【GYT の宇宙用リチウムイオン電池の実績】

- ・累計 2.3MWh の容量を軌道に投入(世界トップクラス)
- ・有人対応ミッションを含む 110 機以上の衛星の電源として採用
- ・設計寿命 15 年以上
- ・実運用実績 10 年以上
- ・軌道上での異常、不具合ゼロ

【写真】 宇宙用リチウムイオン電池



---

【この件に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー 営業部 TEL 03 - 5402 - 5867

【この件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 GSユアサ 広報・IR室 TEL 075 - 312 - 1214